

令和 7 年 7 月 18 日

関東地方水質汚濁対策連絡協議会

京浜通報連絡センター

京浜河川事務所

多摩川水系で水質事故が発生しています。

【第 2 報（水質分析結果の報告）】

令和 7 年 7 月 15 日、八王子市内の大学（東京都八王子市片倉地先）から、P F O S（有機フッ素化合物の一種）を含む泡消火剤の一部が河川へ流出しているおそれがあることが確認されました。

7 月 15 日と 16 日に、国管理区間の多摩川および浅川において水質分析を行った結果についてお知らせします。

- ・ 現在、一部の農業用水では念のため自主的に取水を停止しています。
- ・ 国管理区間の多摩川の関戸橋付近および浅川の長沼橋付近と高幡橋付近で水質分析を行った結果、いずれの地点においても、水道水質の暫定目標値である 50ng/L を下回る結果となりました。
- ・ 国土交通省では、引き続き、従来から定期的に行っている水質調査地点の分析結果を注視していくこととします。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ 神奈川県政記者クラブ

関東地方整備局 京浜河川事務所

電話：0 4 5 - 5 0 3 - 4 0 1 1（河川環境課直通） FAX：0 4 5 - 5 0 3 - 4 0 0 7

副所長 永井（ながい）（内線：2 0 5）

河川環境課 大浪（おおなみ）（内線：3 7 1）

位置図

水質事故発生箇所: 東京都八王子市片倉地先



水質分析結果について

単位：ng/L

河川名	採水地点	採水日	PFOS	PFOA	PFOS+ PFOA
多摩川	関戸橋	7月15日	－	－	－
		7月16日	9.5	3.3	12.8
浅川	高幡橋	7月15日	40	3.8	43.8
		7月16日	21	4.0	25.0
	長沼橋	7月15日	39	4.7	43.7
		7月16日	21	3.8	24.8
水道水質の暫定目標値		－	－	－	※50ng/L

※今回の水質事故により流出した物質はPFOSで、水道水質の暫定基準値はPFOSとPFOAの合算値として50ng/Lが規定されています。平常時においてもPFOS濃度は10ng/L程度あります。

